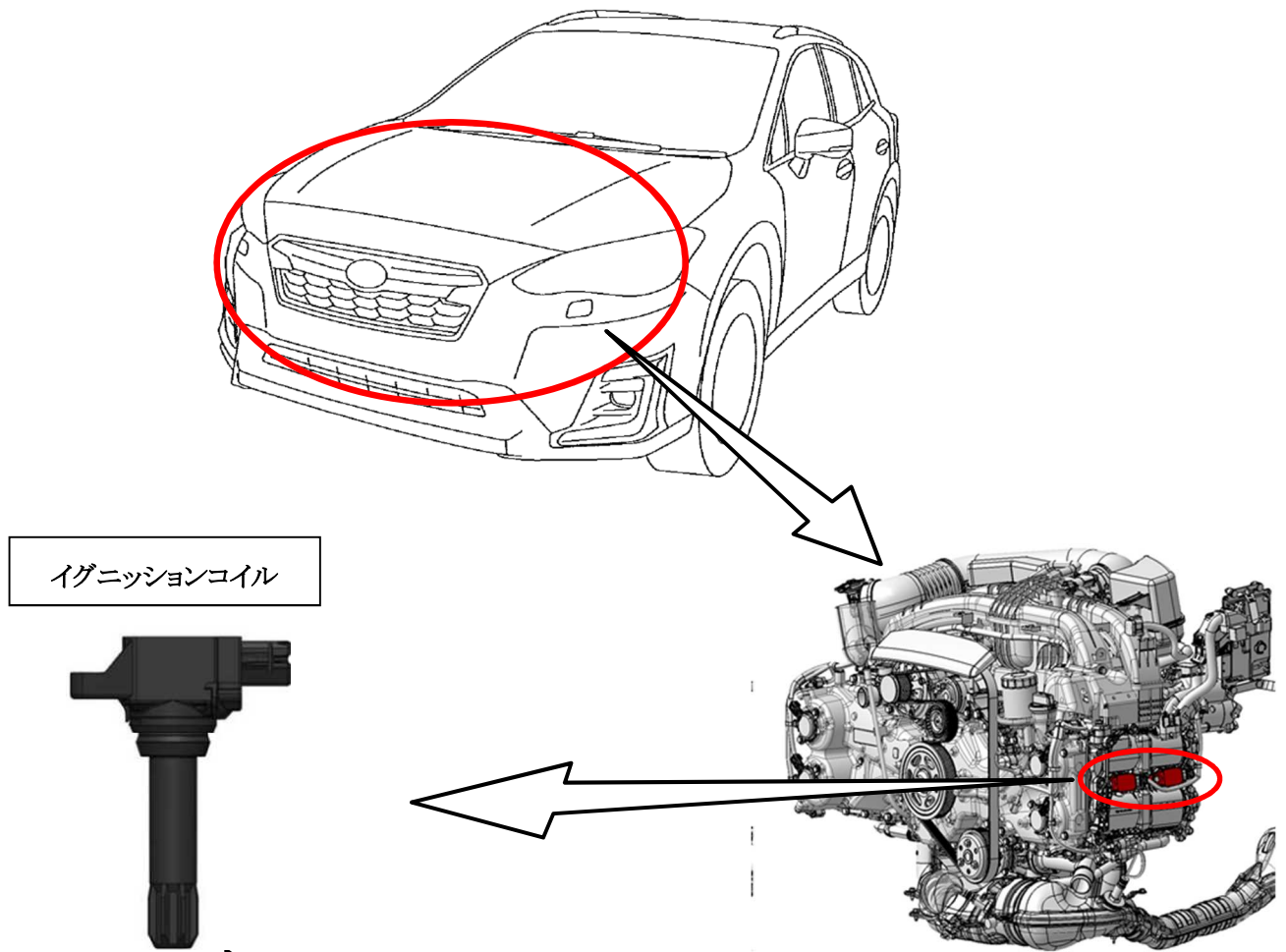


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

エンジンコントロールユニットの制御プログラムにおいて、エンジンが停止する際の制御が不適切であったため、イグニッションコイルへ必要以上に通電することがある。そのため、イグニッションコイルの内部温度が上昇し回路がショート、ヒューズ切れを起こし、最悪の場合、走行中エンジンが停止するおそれがある。この場合において、既に長通電を経験したイグニッションコイルでは、対策プログラムに書き換えても、内部ダメージの蓄積により不具合に至るおそれがある。

改善内容

全車両、イグニッションコイルを新品に交換する。

識別

車台番号打刻の6桁数字先頭の『上側』に黄色ペイントを塗布する。

注: は交換部品を示す。